

★軽救急車の概要

江田島市消防本部は、法改正による基準緩和で導入が可能となった軽自動車をベースとした救急車を、平成 25 年度中国地方で最初に導入、現在は 2 台の軽救急車を整備し運用しています。

<p>軽救急車の概要</p>	<p>【大きさ】長さ約 3.4m 幅約 1.5m 高さ約 2.0m</p> <p>【乗車員】4 人（救急隊 3 人+患者 1 人）</p> <p>※付き添いの方は乗ることができません。患者さんの搬送を最優先としますので、ご理解のほどお願いします。</p>
<p>導入のメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 大型の高規格救急車では入れなかった狭い道を走行できます。このため、より現場近くまで救急車が向かって救急隊が早く現場に着くことができ、早期応急処置による悪化防止に繋がります。 ● 現場近くに救急車があるので、患者さんがストレッチャー（担架）で、長い道のりを運ばれることがなくなります。このため、患者さんの負担が軽減され、病院へ早く着くことができます。
<p>配備場所</p>	<p>江田島消防署、能美出張所へ各 1 台</p>



- ・江田島消防署 軽救急車（日産ベース）
- ・平成 28 年 4 月から運用開始



- ・能美出張所 軽救急車（三菱ベース）
- ・平成 25 年 12 月から運用開始